

事務事業評価シート

H28(標準事業)

① 基本事項	計画コード	事業名	部名	環境産業部
	04030-1	再資源化促進事業	室名	廃棄物対策室
	基本施策の大綱	03:健康で自然の恵み豊かな環境の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	03:循環型社会の形成・エコシティの実現	務	款 衛生費
② 基本体系	基本施策	03:循環型社会の形成・エコシティの実現	科	項 清掃費
	戦略プロジェクト	03:ごみの減量化、リサイクルの推進	目	目 塵芥処理費

② 目的・概要	対象	市民、事業者
	目的	市民や事業者の自主的な資源物の集団回収活動の促進を図るとともに、市自らも回収した廃棄物の再資源化を進め、資源物の有効利用と環境への負荷の低減に努める。
概要	<ul style="list-style-type: none"> 資源物集団回収活動報奨金等の交付 不法投棄された家電リサイクル法対象品と消火器の適正処理 瓦礫等溶融不適物処理業務の委託 資源物整理業務の委託 廃蛍光管等処理業務の委託 	

			27年度	28年度	
③ 指標	① 補足	名称	資源物集団回収量	計画値	
		登録団体による集団回収活動で回収された資源物量	実績値	610	571
	単位	トン	トン		
② 補足	名称	一般廃棄物のリサイクル量	計画値		
	一般廃棄物のうち資源物としてリサイクルされた量	実績値	6,770	6,039	
単位	トン	トン			
③ 補足	名称	一般廃棄物のリサイクル率	計画値		
	一般廃棄物排出量に占めるリサイクル量の割合	実績値	37.00	36.2	
単位	%	%			

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					【資源物集団回収活動報奨金等の交付】 集団回収量 570.907トン 報奨金等交付額 2,809,833円 【瓦礫等溶融不適物処理業務委託】 コンクリート屑等リサイクル量 109.71t 【廃蛍光管等処理業務委託】 廃蛍光管等リサイクル量 4.53トン 【不法投棄家電5品目及び消火器のリサイクル処理】 家電リサイクル台数 37台 消火器リサイクル本数 81本 ・一般廃棄物のリサイクル量 6,039トン			
	事業費	計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	3,662	平均給与額 × ③	
	国庫支出金		7,926	7,350	一般職員人件費 ②	3,662		
	県支出金				所要人員 ③	0.50		
	地方債				臨時職員人件費 ④	0		
	その他				受益者負担額 ⑤	0		
	一般財源		7,926	7,350	受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥	
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
		総人件費		①	3,662			
	総コスト		⑥	11,012				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	資源物集団回収活動報奨金交付制度では、交付対象回収量は若干減少したものの、新たに資源物の集団回収に参加する活動団体も2団体あり、廃棄物の再資源化に対する市民の意識高揚に資することができた。また、使用済小型家電の回収・リサイクルを本格施行し、リサイクル量も前年度を大幅に上回り、希少金属の有効活用にも資することができた。その他、総合環境センターに搬入された羽毛布団やその他色びんなどもピックアップ回収し、再資源化の拡大に努めた。	総合判定	B
	【反省点・課題】	ここ数年一般廃棄物の排出量は減少傾向にあるため、リサイクル量・リサイクル率にも影響し、ともに前年度数値を下回った。直接資源化できる品目の分別回収等の拡大を検討するとともに、報奨金交付対象とする品目を拡大していくなど制度の検証が必要である。		まずは進んだ

⑤ 事業の評価	【改善の方向性】	ごみの減量化とリサイクルの推進について、委嘱したごみダイエツトサポーター(廃棄物減量等推進員)等と協働し、再資源化量の拡大に向け、雑がみ、その他色びんの分別収集の試行や、資源物の集団回収品目の見直しなど、資源物再資源化拡大に向けた施策検討を行う。また、環境省が呼びかける小型家電から回収される貴金属を東京オリンピックのメダルに再利用するプロジェクトに参画し、小型家電の回収・リサイクル拡大に努める。
	事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切